

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

商売の尊さは世の中の不足を埋めること 後藤 俊彦 (高千穂神社宮司)

1. 人類は火の発明により豊かな文明をつくり出すことができたが、マッチ1本ほどの小さな火種が、山林も人家と人々の平和な暮らしも一瞬にして奪ってしまうところに火災の恐ろしさがある。いまから百年も前に寺田寅彦は、著書『天災と国防』の中で「文明が発達すればするほど自然災害は大きくなる」と語っている。人類の目指す文明が、天地自然の理にかなない、正しいものでなければ人類は自滅の道を歩む恐れがある。
2. 我が国は明治維新を通して資本主義国の道を歩んできた。しかし、19世紀以来の我が国の経済活動の精神には、福沢諭吉が「エコノミー」という用語を「経世済民」(世を治め、民生を安んずる人民のための政治)と訳語したように、商売(あきない)の尊さは売り買いいずれも益し、世の中の不足を埋めることを商人道とした近江商人の儒教的精神に通じるものがある。
3. 自国の存亡を懸けて目まぐるしく変化してゆく世界で、自国自身を見失うようではいけない。国家は常に歴史と共にあり、民族の生命そのものである。私どもは悠久の歴史を持つこの国の歴史を学び、混迷を深めてゆく世にあって国家として使命と理想を発信してゆくべき時代を迎えている。(参考:「致知」2025年4月号)

経営者のための危機管理

アクティビストに狙われる要因と企業

1. 日本の株式市場を舞台に、アクティビスト(物言う株主)が荒稼ぎしている。狙うのは割安な株価を放置し、株式持ち合いを続ける資本効率の悪い企業だ。政府・東証が推進する株主重視経営を錦の御旗に改革を迫る。では、ターゲットにされやすいのはどんな企業なのか。アクティビストに狙われる確率が高まる5つの要因がある。①キャッシュリッチ(総資産に占める現預金・短期投資の比率)②資産効率(総資産利益率=ROA)③機関投資家の株式保有比率④株価の割安感(株価純資産倍率=PBR)⑤株価変動の傾向(相場全体の動向に株価が連動する度合いを示すデータ値)の5つだ。このうち①③は数値が高いほど、②④⑤は数値が低いほど狙われやすくなる。
2. アクティビストに狙われやすい企業は、1位日本証券金融、3位日揮ホールディングス、5位大和証券グループ、10位帝人、16位セコム、22位シマノ、23位カシオ計算機、28位任天堂、32位ヤマハ、37位長谷工コーポレーション、39位資生堂、等があげられる。

(参考:「日経ビジネス」2025年2月10日号)

ワンポイント経営アドバイス

反DEIに3つの反論

中空麻奈 (BNPバリバ証券統括本部副会長)

1. トランプ氏の復権を機に、世界が「反・多様性」に傾こうとしている。しかし、今こそ冷静になる必要がある。米ウォルマートは2024年11月にDEI(多様性・公平性・包括性)の取り組みを縮小すると発表。トヨタ自動車、日産自動車、米フォードはDEIを評価する企業平等指数への参加を取りやめとした。今年に入ってから、米マクドナルドが多様性確保の目標を廃止する。
2. しかし、ここは冷静になる必要があると、改めて強調したい。理由は3つある。第1に、反ESG・反DEIの流れはいまだ一部の現象であり、潮流だと決めつけるには時期尚早であるからだ。第2に、ESGやDEIに関する企業の判断に対して、投資家の評価はまだ定まっていないと考えられる。第3に、そもそもDEI施策は流れに乗って無理やりつくった施策でないはずだ。企業にとって何が重要なDEI施策なのか。勢いに乗って必要なものまで捨ててしまわないことを切に願う。

(参考:「週刊東洋経済」2025年2月15日号)

古典に学ぶ

好奇心の塊(空海)

1. 空海自身、まさにその通りの生き方をした人です。何しろ、日本で仏教を学ぶだけでは飽き足らず、命の危険を冒して木の葉のような船で、唐に渡ったのですから。
2. ある意味、彼は強烈な好奇心の塊だったといっていいいでしょう。その好奇心のおかげで、空海は当代随一といわれる僧になります。

(参考:名取芳彦監修「空海 道を照らす言葉」:河出書房新社)